



登 第 4 5 3 号
平成22年7月15日

岩手県土地家屋調査士会長 殿

盛岡地方法務局首席登記官



運転免許証を本人確認の有力資料とする場合について（依頼）

日ごろ、法務行政につきましては、格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、先頃、偽造した運転免許証を使用してクレジット契約を結び、家電等をだまし取ったとする事件の新聞報道がありました。運転免許証は、登記申請事件について登記官や司法書士及び土地家屋調査士が行う本人確認（不動産登記事務取扱手続準則第33条第3項（別記第51号様式））及び資格者代理人が行う本人確認（不動産登記規則第72条第2項第1号）においても、有力な資料として取り扱われております。

つきましては、登記申請等を代理するに当たっての本人確認には、提供された本人確認情報の真贋に十分に注意されるよう貴会会員に周知していただきたくお願い申し上げます。

平成 22 年 6 月 15 日	朝刊 夕刊
河北 読売 日経 朝日 毎日 産経	全国 地方

偽造免許で商品詐取

宮城岩手 両県警 容疑の数人逮捕

偽造した運転免許証でクレジット契約を結び、家電や貴金属などをだまし取ったとして、宮城、岩手両県警が詐欺などの疑いで、住所不定、無職大川達也容疑者(37)ら数人を逮捕したことが14日、捜査関係者への取材で分かった。偽造免許証は架空企業の採用面接会の参加者名義で、両県警は面接を装い、求職者に提出させた免許証を基に偽造したとみている。(31面)

【関連記事】ほかに逮捕されたのは、住所不定、無職福島県(31)、広島県尾道市、料理店手伝い上杉正章(34)の両容疑者ら。逮捕容疑は共謀して今年2月23日、奥州市のショッピングセンターで、偽造免許証を店員に示して液晶テレビ1台(約11万円相当)のクレジット契約を結び、だまし取った疑い。両県警は、同様の手口

で盛岡、北上両市で同月24、25日、ネックレス(約24万円相当)をだまし取ったなどとして、詐欺などの疑いで、水戸市千波町、風俗店経営宮住清容疑者(44)も逮捕。ほかに容疑者1人を逮捕し、さらに共犯者がいるとみて調べている。

弁護人らによると、大川容疑者は容疑を否認、福島、上杉、魚住の3容疑者は認めているという。両県警によると、偽造免許証はいずれも就職面接を受けた岩手県の男性名義で、顔写真は商品詐取の実行役とされる容疑者に入れ替わっていた。面接会場などで求職者の免許証をスキャナーで読み取った後、偽造したとみられる。

容疑者の供述などから、大川容疑者は10人前後のグループのリーダー格で、偽造免許証を渡して詐取を指示し、福島、

上杉、魚住の3容疑者は傘下で詐取の実行役や運転手役を担ったという。両県警はグループに暴力団関係者がかかり、2009年11月ごろから全国各地で同様の行為を繰り返したとみている。

関係者によると、容疑者の一人は「大川容疑者から今年1月、『設立する会社の社員募集を福岡や熊本、鹿児島で行う。広告の掲載や面接の手伝いをしてほしい』と誘われた。面接後に『社員募集はうそで、偽造する免許証のデータを集めるのが目的だった』と知らされた」と供述しているという。